

とんぐり

新年の一挨拶

富里地域ふるさと協議会

会長 安部 光俊

新潟中越地震ではいまだに仮設住宅で生活される方が多くあります。スマトラ津波でも数万の方が亡くなるなど、暗いニュースが多いなか、年末に紀宮様と黒田さんの婚約発表が明るい話題でした。

10年前の1995年1月

17日早朝、阪神淡路大震災をもたらした兵庫県南部地震が発生した。人智のすばらしさも自然の猛威の前ではなすすべも無く大きな被害をこうむった。このとき被災地で近隣の人々の助け合い、励ましの言葉がどれだけ力になつたか計り知れないと知らされている。

富里地域ふるさと協議会では地域町会の結束を強め

近隣住民のふれあい、語らいの場を数多く作ることを

目指す地域活動を進めていきたいと考えております。

最後になりましたが新年にあたり地域の皆様方のご繁栄を祈念してご挨拶にいたします。

事務局長 小林 義雄

あけましておめでとうございます。

協議会の活動を通じて明るく、ふれあいの街づくり

のため、各町会の皆様がにぎやかに参加くださるよう

微力ながら努力したいと

思つております。本年も、

毎月開催される役員会で検討し、専門部が行事計画を立てつつ活力ある楽しい催しを行いますので、積極的にご協力くださいますよ

う、お願ひ申し上げます。

<p>富里地区社会福祉協議会</p> <p>会長 河野 吉次</p> <p>地区社会福祉協議会とふるさと協議会共催「とみさとふれあいまつり」がおこなわれます。</p> <p>新年おめでとうございます。</p> <p>小子高齢化の時代、地域住民の福祉に対する要望は、高度化、多様化し、その対応が益々求められています。富里地区社会福祉協議会は、今年も、「高齢者給食サービス」「ふれあいまつり」など、ふれあい、支え合いを促進する行事をタイムリーに実施するほか、富里地区住民一人一人が楽しく安心して生活できるよう、地域に密着した福祉活動を一層進めてまいります。それには、町会、ふるさと協議会、関連団体、ボランティアの皆様のご協力が不可欠です。</p> <p>「みんなで、小さなやさしさ」と思いやりを。今年も地区社協は頑張ります。</p>	<p>ふれあい祭りにふるつて参加</p> <p>●会場 富里近隣センター</p> <p>●催物内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9時～リサイクルバザー ・10時～模擬店（焼きそば、豚汁、おしるい） ・10時～裏庭で子供広場オープン ・11時～和室1、2で演芸会開始 <p>●実行委員</p> <p>地区社協・協議会役員委員・民生委員・健康づくり推進委員、子供会、ボランティア団体等</p>
--	--

ゴミ袋がかわります

1月15日(土)富里近隣

センターで第2回目の「ゴミの出し方説明会」がありました。雪に変わりそうになりました。

寒い雨の降る中にもかかわらず、80名の方が集まり、市クリーン推進課の説明に質疑を集中させていました。

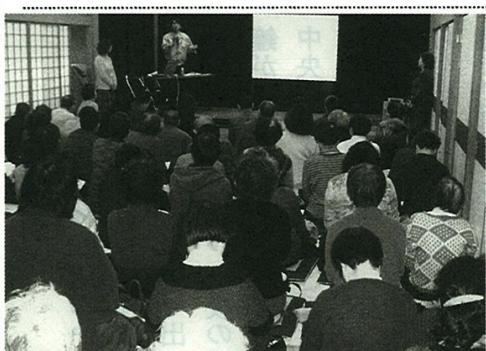
4月から「可燃ゴミ」「容器包装プラスチック類（資源プラスチック）」のゴミ出しは、指定ゴミ袋になり、プラスチックの分別が変わって、「容器包装プラスチック類」は

「プラ」マークのもの、「不燃ゴミ」はそれ以外のプラスチックとして分けて出すようになります。

「鶴の一声」「鳶が鷹を生む」「鳥なき里のコウモリ」「ぬかるみに丹頂の鶴」「能ある鷹はツメ隠す」等々。カルタの「い」は?と聞かれたら、大半の人の答えは「犬も歩けば棒に当たる」となる。昨年は、「災害」など、あつてはならないことが多すぎた。そうした中、十二月には「紀宮さまの『婚約』といふほつとするようなニュースがあつた。手賀沼の山階鳥類研究所にお勤めと聞く。「箱をでて、手賀の里にも翡翠（ひすい）飛ぶ」。ことしは、いろはカルタの「わ」の「笑う門には福が来る」の年でありますように。

今年は酉（とり）年。新春らしく、いろいろはカルタからとりにちなんだことわざを拾い出してみた。

「足元から鳥が立つ」「二石二鳥」



「雀百まで踊り忘れず」「立つ鳥、跡を濁さず」「鶴の一声」「鳶が鷹を生む」「鳥なき里のコウモリ」「ぬかるみに丹頂の鶴」「能ある鷹はツメ隠す」等々。カルタの「い」は?と聞かれたら、大半の人の答えは「犬も歩けば棒に当たる」となる。昨年は、「災害」など、あつてはならないことが多すぎた。そうした中、十二月には「紀宮さまの『婚約』といふほつとするようなニュースがあつた。手賀沼の山階鳥類研究所にお勤めと聞く。「箱をでて、手賀の里にも翡翠（ひすい）飛ぶ」。ことしは、いろはカルタの「わ」の「笑う門には福が来る」の年でありますように。

（秋）

ふるさと通信

富里地域文化の底力

その精髓ここに

協議会主催恒例の文化祭は11月6～7日（土・日）の2日間にわたって、開催され、多くの方々の参加・協力のもと、近隣センターには五百十人の参観・来場がありました。



会場には、日頃の文化活動の成果が展示され、その作品を通して多くの交流が生まれたのではないでしょうか。



出品者構成は、一般の人、各サークル（花ごよみ、豊東婦人部、ふれあいサロン・緑、木彫サークル・緑、書道サークル・秋桜、木目込サークル）、西子供会、豊東子供会、第三小・豊小学校児童等で二百七名。



作品は絵画、書、盆栽、生花、写真、木工作品、焼物、手芸品、折り紙、編み物等多彩に三百三十八点を数えた。

会場の一画では市の健康推進課、および地域健康づくり推進員の皆さんが設けたコーナーが大人気でした。

会場の二画では市役所による野外炊飯会が近隣センターで子供会を中心として集まり、料理係りと薪割りにわかつてお母さん、ボランティアと一緒に楽しくランティアと一緒に楽しみました。今回は、日本赤十字社柏支部から寄贈された発電機とガソリンバーナー炊飯器を使用してなべでお湯を沸かし非常食の簡易米を暖める事ができました。午後からは、防災訓練として、テントの張り方、寝袋の使い方を教わりました。

高齢者と子供が組んでミニサッカーや輪投げなど8種目のスポーツゲームに挑戦し和気満々のなか得点を競つた。互いに励ました

り、労わりあい和やかな世代交流となつた。開催運営にあたつて第三小学校や教育委体育指導員、子供会、老人会、社協児童福祉部、民生委員など多くの方のご支援、協力を頂きました。

富里近隣センター主催の家庭教育セミナーが開講されます。「自分を信じて子育てしよう」あなたの五感（みる・ふれる・あじわう・かぐ・きく）を最大限使った子育てをアドバイスします。



『野外炊飯』

『お年寄りと子供のふれあいニースポーツの集い』

『元旦祭』

11月13日富里社会福祉協議会、ふるさと協議会共催による野外炊飯会が近隣センターで子供会を中心で集まり、料理係りと薪割りにわかつてお母さん、ボランティアと一緒に楽しめました。今日は、日本赤十字社柏支部から寄贈された発電機とガソリンバーナー炊飯器を使用してなべでお湯を沸かし非常食の簡易米を暖める事ができました。午後からは、防災訓練として、テントの張り方、寝袋の使い方を教わりました。

11月27日（土）富里地区社会福祉協議会は市教育委員会の協力を得て、第三小学校体育館で地域の方約100人が参加して開かれた。

高齢者と子供が組んでミニサッカーや輪投げなど8種目のスポーツゲームに挑戦し和気満々のなか得点を競つた。互いに励ました



●対象	幼児～小学生の保護者	●内容	2月3日「見る」、10日「ふれる」、17日「あじわう・かぐ」、24日「きく」
●会場	富里近隣センター	●内容	2月3日「見る」、10日「ふれる」、17日「あじわう・かぐ」、24日「きく」

●日時	2月の毎週木曜日午前10時～正午	●日時	2月の毎週木曜日午前10時～正午
●対象	幼児～小学生の保護者	●内容	2月3日「見る」、10日「ふれる」、17日「あじわう・かぐ」、24日「きく」
●会場	富里近隣センター	●内容	2月3日「見る」、10日「ふれる」、17日「あじわう・かぐ」、24日「きく」
●内容	2月3日「見る」、10日「ふれる」、17日「あじわう・かぐ」、24日「きく」	●内容	2月3日「見る」、10日「ふれる」、17日「あじわう・かぐ」、24日「きく」
●内容	2月3日「見る」、10日「ふれる」、17日「あじわう・かぐ」、24日「きく」	●内容	2月3日「見る」、10日「ふれる」、17日「あじわう・かぐ」、24日「きく」

○各町会行事	○緑ヶ丘町会	○豊里町会	○豊町東町会	○豊町西町会
●日時	12月28日～30日	●日時	1月10日	●日時
●対象	歳末警戒	●対象	賀詞交換会	●対象
●会場	●対象	●対象	●対象	●対象
●内容	●対象	●対象	●対象	●対象

●日時	12月28日～30日	●日時	1月10日	●日時	1月10日
●対象	歳末警戒	●対象	賀詞交換会	●対象	賀詞交換会
●会場	●対象	●対象	●対象	●対象	●対象
●内容	●対象	●対象	●対象	●対象	●対象
●内容	●対象	●対象	●対象	●対象	●対象

『元日祭』

